



The Record

vol.632

July
2012

著作権法の一部を改正する法律 成立

「ミュージック・ジャケット大賞 2012」開催



Contents

Monthly News Digest	1
特 集	
著作権法の一部を改正する法律 成立.....	3
特 報	
「ミュージック・ジャケット大賞 2012」開催 ...	7
「知的財産推進計画 2012」が決定.....	10
ヒット曲で振り返る昭和.....	11
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

5/17

業界紙懇談会開催

5月17日、当協会会議室において業界紙懇談会が開催された。当日は平成24年度のスタートに際して当協会北川会長の挨拶に始まり、その後田口専務理事より平成24年度事業計画について、重点施策を中心とした説明が行われた。出席いただいた14名の記者の方々より、音楽物ブルーレイディスクキャンペーンに関する質問がなされる等、活発な質疑応答が行われた。

5/27

商標法違反の疑いで 自称歌手ら逮捕

5月27日、岡山西署は、レコード会社の商標を無断でCDに表記したとして、商標法違反（商標権侵害）の疑いで、自称演歌歌手の女性（46歳）と、自称イベント業の男性（60歳）2名を逮捕した。

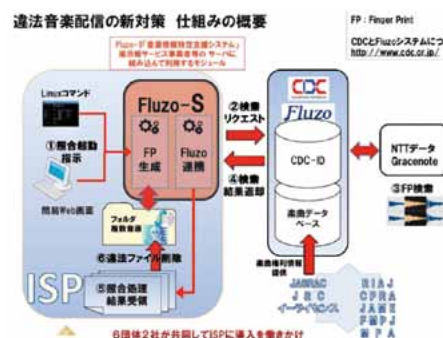
2名は本年2月～4月に、当協会会員の徳間ジャパンコミュニケーションズが商標登録しているロゴや名称を、無断で自主制作CDに印字し1枚千円で販売、商標権を侵害した疑いが持たれている。徳間ジャパンコミュニケーションズは2010年10月に商標権侵害の警告をしたが改善されないため、同年11月に同署に相談、本年3月に被害届を提出したものである。

6/4

音楽権利者6団体2社が新たな違法音楽配信対策を推進

著作権情報集中処理機構（CDC）は、同機構が運用中の音楽配信利用楽曲報告DB及びシステムを活用した、違法音楽ファイル特定モジュールを開発した。本モジュールを無料レンタル掲示板サービス事業者等、特定のISPが導入することにより、事業者は、違法音楽ファイルのアップロード直後にこれを特定し削除することが容易となり、著作権侵害の防止が可能となる（概要図参照）。

違法音楽配信の新対策 仕組みの概要



従来は、侵害を受けている音楽権利者が違法音楽ファイルを個別に特定し、該当するISPに通知、削除を依頼する手続きが必要だったため、事後的な対策となっていた。本モジュールをISP側が導入することにより音楽権利者・ISP双方の負担が軽減されることが見込まれる。

当協会を含む音楽権利者6団体2社（注）は、違法音楽ファイルのアップロードが顕著なISPに対して本モジュールを導入するよう共同で働きかけることで合意し、取り組みを開始した。本モジュール導入の推進・拡大は違法音楽配信根絶に向けた大きな前進と期待される。



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

(注)音楽権利者6団体2社

日本音楽著作権協会 (JASRAC)

日本芸能実演家団体協議会

実演家著作隣接権センター (CPRA)

日本音楽事業者協会 (JAME)

日本音楽出版社協会 (MPA)

日本音楽制作者連盟 (FMPJ)

日本レコード協会 (RIAJ)

株式会社ジャパン・ライツ・

クリアランス (JRC)

株式会社イーライセンス

6/5・6

貸レ分配システム説明会開催

6月5、6日の2日間、当協会会議室において「邦盤貸レ新分配システム実務者説明会」が開催された。当協会と一般社団法人日本音楽出版社協会 (MPA) では、かねてより団体間分配ルールの改定に関する協議を実施し、2010年9月の基本合意を受けて、本年10月より新分配方式の本番運用を開始する。

当日は会員社の分配実務担当者を対象として、新たに開発した貸レコード分配システムの操作説明を中心に、分配業務スケジュール、本年8月予定の実証テスト等についての説明が行われた。



6/7

島村宜伸先生の旭日大綬章受章をお祝いする会開催

6月7日、東京都千代田区の東京會館において、島村宜伸音楽文化振興議員懇談会 (音文懇) 会長の旭日大綬章受章をお祝いする会が開催された。

島村会長は1976年に衆議院議員に初当選し、以降、文部大臣、農林水産大臣などを歴任され、こうした数々の功績が認められて本年5月に旭日大綬章を受章された。

当日は、音文懇副会長の甘利明議員、村上誠一郎議員、古屋圭司議員、同事務局長の今村雅弘議員、また、当協会の北川会長をはじめとする音楽関連団体の役員が一堂に会し、盛大かつ温かな雰囲気のお祝いの席となった。



当協会事務局人事

昇格 (6月1日付)

三上 力

法務部課長補佐 (前: 法務部係長)

阿部 三和子

管理部経理グループ課長補佐
(前: 管理部経理グループ係長)

会員社のお知らせ

新入会 (7月1日付)

社名: 株式会社自主制作コンテンツ出版管理機構 (賛助会員)

代表: 代表取締役社長 藤田健治

住所: 〒101-0047 東京都千代田区
内神田3-2-8 COI内神田ビル4F

電話番号: 03-3526-8115

社名: 株式会社スティーズラボミュージック (賛助会員)

代表: 代表取締役 高木伸二

住所: 〒102-8353 東京都千代田区
六番町4番地5

電話番号: 03-3515-5511

RIAJ2012年6月度理事会議案

審議事項

1. 有料音楽配信チャートの今後の方向性について
2. Music Jacket Gallery2012 への後援及び協賛金支出の件
3. 新会員入会の件

報告事項

1. 名義申請に関する件
 - (1) CEATEC JAPAN2012 に対する協賛名義使用依頼の件
 - (2) 2012「関西歌謡大賞」協賛名義使用並びに援助金依頼の件
2. 法制委員会関係報告
 - (1) 違法ダウンロード罰則化の法案成立について
 - (2) SARVH 理事会報告
 - (3) 国会図書館・放送アーカイブ制度案について
 - (4) 「知的財産推進計画2012」の公表について
3. 情報・技術委員会関係報告
 - (1) JASRAC 等との連携による違法アップロード監視対策について
4. マーケティング委員会関係報告
 - (1) 第5回CDショップ大賞への支援方法について
 - (2) ミュージック・ジャケット大賞2012について
5. 海外市場拡大委員会関係報告
 - (1) 第9回「東京国際ミュージックマーケット (TIMM)」実施概要について

著作権法の一部を改正する法律 成立

6月15日の衆議院本会議及び6月20日の参議院本会議にて、著作権法の一部を改正する法律(以下「改正法」)が可決成立し、6月27日に公布された。今回の改正法は、衆議院文部科学委員会における法案修正を受けて成立したものであり、内閣提出法案の改正項目に加え、当協会が他の音楽関係団体と共に立法化を求めてきた「違法に配信されているものであることを知りながら、有償の音楽・映像を私的使用目的で複製する行為(私的違法ダウンロード)の罰則化」が盛り込まれることになった。

この他にも、改正法は、デジタル化・ネットワーク化の進展を背景とする「①著作物等の利用形態の多様化」と「②違法利用の常態化」に対応するための重要な改正項目を含んでいる。①については、権利制限の一般規定に関する検討に基づき、写り込み等に係る権利制限規定が整備され、②については、暗号型の著作権等保護手段が、著作権法上の「技術的保護手段」の定義に加えられ、暗号化を解除して行う私的複製等が規制されることになった。

本号では、本年10月1日施行の「私的違法ダウンロードの罰則化」を中心に、改正法の概要を特集として紹介する。

1. 私的違法ダウンロードの罰則化(改正法119条3項)[2012年10月1日施行]

【改正法119条3項 条文】

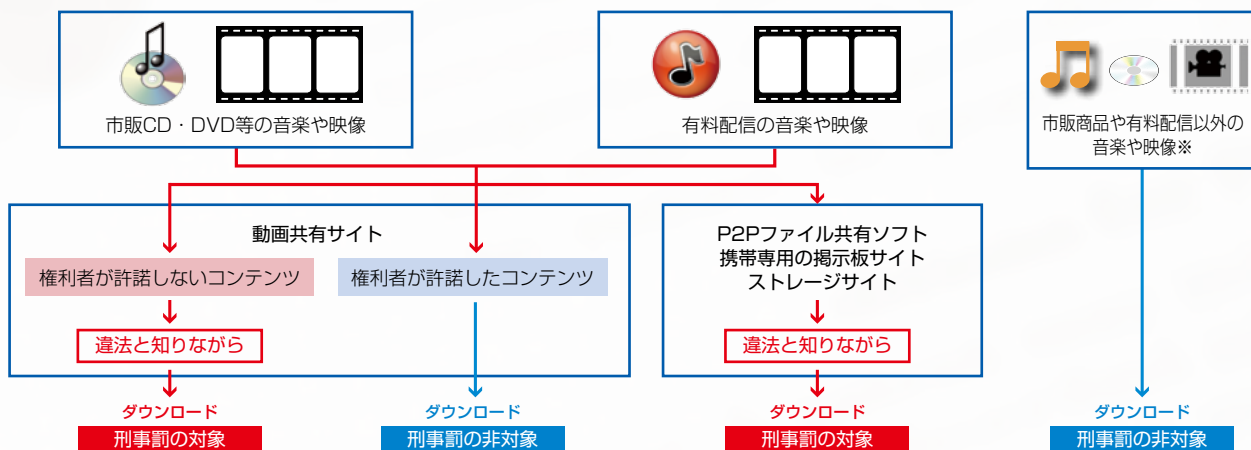
第30条第1項(※)に定める私的使用の目的をもって、有償著作物等(録音され、又は録画された著作物又は実演等(著作権又は著作隣接権の目的となつてゐるものに限る。)であつて、有償で公衆に提供され、又は提示されているもの(その提供又は提示が著作権又は著作隣接権を侵害しないものに限る。)をいう。)の著作権又は著作隣接権を侵害する自動公衆送信(国外で行われる自動公衆送信であつて、国内で行われたとしたならば著作権又は著作隣接権の侵害となるべきものを含む。)を受信して行うデジタル方式の録音又は録画を、自らその事実を知りながら行つて著作権又は著作隣接権を侵害した者は、2年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。

(※)102条1項において著作隣接権に準用する場合を含む。

【内 容】

2009年著作権法改正(2010年1月1日施行)により、違法配信からの私的録音録画は、私的複製に係る権利制限(30条)の対象外として違法化されたが、犯罪としての違法性が軽微なことなどを理由に、罰則の適用は見送られた。しかし、法改正後も依然として違法なコンテンツ流通の減少が見られないことから、今般の法改正により「違法に配信されているものであることを知りながら、有償の音楽・映像を私的使用目的で複製する行為」(私的違法ダウンロード)に刑事罰を科すこととした【図1】。

【図1】私的違法ダウンロード罰則化 適用概要事例



※発売前又は有料配信前の音楽や映像が含まれる(例:プロモーション用に放送された音楽やビデオクリップで、まだ発売前・有料配信前のもの)

2012年10月1日施行

私的違法ダウンロードは親告罪であり、被害者が告訴した場合に限り、刑事責任が問われることになる（123条）。
 なお、本改正項目については、改正法附則が設けられている【表1】。

【表1】改正法附則

国民に対する啓発等（改正法附則7条）	私的違法ダウンロードの防止の重要性について、国・地方公共団体は、国民に対する啓発・教育の充実を図らなければならない。
関係事業者の措置（改正法附則8条）	有償著作物等の提供事業者は、私的違法ダウンロードを防止するための措置を講じるよう努めなければならない。
運用上の配慮（改正法附則9条）	罰則規定の運用に当たっては、インターネットによる情報収集等が不当に制限されることのないよう配慮しなければならない。
検討（改正法附則10条）	私的違法ダウンロードの罰則規定と国民への啓発等については、法施行後1年を目処として、施行状況等を勘案し、検討結果に基づき必要な措置が講じられるものとする。

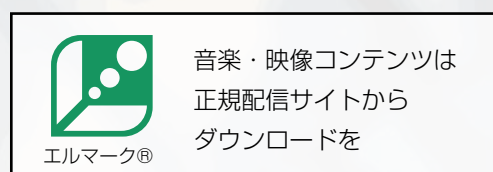
【法改正の背景】

2009年著作権法改正（2010年1月1日施行）により、違法配信からの私的録音録画が違法化されたことを受け、当協会は、他の音楽関係団体や政府と共に、適法配信識別マーク「エルマーク®」の普及推進や一般向けの広報活動を積極的に展開してきた。

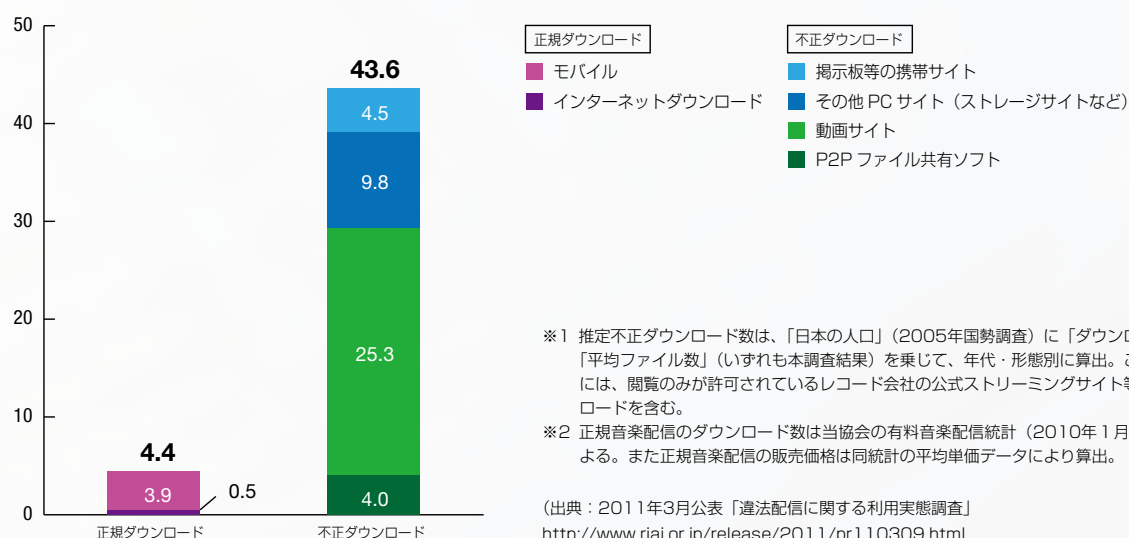
しかしながら、2010年の改正法施行以降も、違法な音楽配信は依然として衰えを見せることなく、正規ビジネスへの悪影響が一層憂慮される事態となっている。

当協会が2010年8月に実施した調査によると、違法ファイル等の年間ダウンロード数は43.6億ファイル【表2】^{※1}と推定される。これは正規の有料音楽配信の10倍に相当する規模であり、正規音楽配信の販売価格に換算すると6,683億円【表2】^{※2}に達する。

レコード業界では、著作権啓発活動、違法ファイルの削除要請、違法アップロード者の刑事摘発や損害賠償請求等、違法配信の撲滅に向けて多面的に取り組みを進めてきた。



【表2】違法ファイル等の年間ダウンロード数



違法配信については、海外においても、アップロード・ダウンロードの両方から法規制がなされているほか、侵害行為者に対する警告発信システムを採用する国も存在する【表3】。今回の私的違法ダウンロード罰則化によって違法行為の抑止力が高まり、音楽・映像クリエイターが新たな創作を行うための環境整備と健全なインターネット社会の発展が期待される。

【表3】違法配信に関する海外の対応状況

	違法アップロードに関する罰則	違法ソースからの私的複製に関する罰則	侵害行為者に対する警告システム等
アメリカ	商業的利益又は私的な経済的利益を目的とする場合は、1年以下の禁固若しくは10万ドル以下の罰金又はその併科（ただし、一定要件を満たす場合は加重）	私的な経済的利益を目的とする場合は、1年以下の禁固若しくは10万ドル以下の罰金又はその併科（ただし、一定要件を満たす場合は加重）	2011年7月、音楽・映像権利者と大手プロバイダ間で「著作権警告システム」の民間合意（2012年後半に本格実施予定） ・自己のアカウントが不正ダウンロードに用いられているユーザーに対しプロバイダが警告を発信 ・6回目の警告時に、通信速度の一時減速等の措置を実施
イギリス	起訴による有罪判決の場合は、2年以下の禁固若しくは罰金又はその併科	罰則なし（民事上は違法）	2010年4月、「デジタル・エコノミー法」制定（現在、警告システムの運用方法を検討中） ・プロバイダが警告を発信 ・警告システム運用開始の1年後に情報通信省が効果検証。効果なしと判断される場合、国務大臣はプロバイダに対し、通信速度減速・アカウント停止等の措置を裁判所関与の下で命令することが可能
ドイツ	3年以下の禁固又は罰金	3年以下の禁固又は罰金	2012年4月現在、経済技術省主催による関係者間協議にて、侵害行為者に対する警告システム導入を検討中
フランス	3年以下の禁固若しくは30万ユーロ以下の罰金又はその併科	3年以下の禁固若しくは30万ユーロ以下の罰金又はその併科	2010年1月、HADOPI II法で「三振アウト制」導入 ・2010年10月、行政機関HADOPIがプロバイダ経由で警告発信を開始 ・二度の警告後も侵害行為を継続するユーザーは、簡易裁判手続により、禁固・罰金の主刑に加えて、2カ月～1年のインターネット接続切断の付加刑

2. 著作権等の制限規定の改正（著作物の利用の円滑化）【2013年1月1日施行】

【改正のポイント】

著作物等利用の円滑化を図るため、「付随対象著作物としての利用」（いわゆる「写り込み」等）や「許諾を得るための検討等の過程に必要と認められる利用」などに係る権利制限規定が整備された。（なお、下表の権利制限規定は著作隣接権にも準用）

2008年11月に知的財産戦略本部「デジタル・ネット時代における知財制度専門調査会」が、著作権の権利制限規定について、個別の利用類型に応じて個別の条項を設けるという「限定列举方式」によらない「権利制限の一般規定」の導入を提言した。これを契機に著作権分科会における検討が開始し、具体的にどのような利用行為を権利制限の対象とするのかをある程度想定した上で、「A.著作物の付随的な利用」「B.適法利用の過程における著作物の利用」「C.著作物の表現を享受しない利用」の3類型を下敷に、下表に掲げる4つの権利制限規定が新設されることになった。

	新設の権利制限規定	権利制限の対象となる利用類型	具体例
1	付随対象著作物としての利用 (改正法30条の2)	① 写真撮影・録音・録画の方法により著作物を創作するに当たって、分離困難であるために付随的に写真撮影等の対象に入り込んでしまう著作物（付随対象著作物）を複製・翻案する行為 ② そのようにして創作された著作物を利用するために、付随対象著作物をあわせて利用する行為 (※) ただし、付随対象著作物は軽微な構成部分となるものに限るほか、付随対象著作物の種類・用途・利用態様に照らし、著作権者の利益を不当に害することとなる場合は権利制限の対象外。	背景に有名キャラクターが偶然写り込んでしまう態様で写真撮影する行為。また、こうした写真をネット上にアップロードする行為
2	許諾を得るための検討等の過程に必要と認められる利用 (改正法30条の3)	著作権者の許諾又は文化庁長官の裁定を受けて著作物を利用しようとする者が、事前の検討過程や許諾取得過程等において、必要と認められる限度において著作物を利用する行為 (※) ただし、当該著作物の種類・用途・利用態様に照らし、著作権者の利益を不当に害することとなる場合は権利制限の対象外。	キャラクターの商品化を企画する際の会議で用いる資料や、著作権者への利用許諾申請書にキャラクター画像を掲載する行為
3	技術の開発又は実用化のための試験の用に供するための利用 (改正法30条の4)	著作物の録音・録画等に係る技術開発又は実用化試験のために、公表済み著作物を必要と認められる限度において利用する行為	録音・録画に関するデジタル技術の研究開発や検証のための複製等
4	情報通信の技術を利用した情報提供の準備に必要な情報処理のための利用 (改正法47条の9)	情報通信技術を利用した情報提供を円滑かつ効率的に行うための準備として、コンピュータ等により情報処理を行うときに、必要と認められる限度において、著作物を記録媒体に記録・翻案する行為	ソーシャル・ネットワーク・サービスなど様々なサービスに係る情報提供を円滑・効率的に行うための複製

3. 技術的保護手段に係る規定の整備（改正法2条、30条、120条の2）【2012年10月1日施行】

【改正のポイント】

現行著作権法は、電磁的方法により著作権等侵害行為を防止・抑止する手段のうち、VHSなどに用いられている信号付加型の保護技術を「**技術的保護手段**」に位置付け、その回避装置・回避プログラムの製造等や回避行為を規制している。今回の法改正では、「**技術的保護手段**」の定義に、DVDなどに用いられている暗号化の保護技術を追加すると共に（2条1項20号）、私的複製の権利制限が及ばない、「**技術的保護手段の回避**」（30条1項2号）の定義に、暗号の解除を付け加えるなどの見直しが行われることになった。

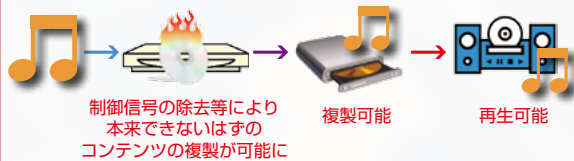
【図2】「技術的保護手段」の定義

■ 非暗号化技術（複製防止機能：コピーガード、コピーコントロール）※SCMSなどの技術



現行著作権法の規制の範囲

回避装置等による信号の除去・改変（コピーガード解除）



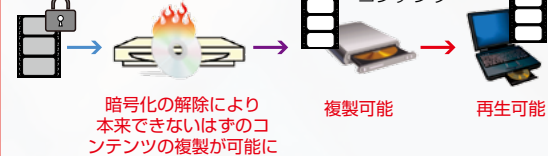
■ 暗号化技術 ※CSSなどの技術



今回の改正により追加される規制の範囲

プログラム等による暗号化の解除

暗号化が解かれたコンテンツ



【規制内容】

回避装置・回避プログラムの規制 (改正法120条の2 1号)	公衆への譲渡・貸与、公衆譲渡等目的の製造・輸入・所持、公衆供与、公衆送信、送信可能化 (3年以下の懲役又は300万円以下の罰金／併科あり…非親告罪)
回避行為の規制 (改正法30条1項2号、120条の2 2号)	・回避により可能となった私的複製（罰則なし） ・業として行う回避サービスの提供（3年以下の懲役又は300万円以下の罰金／併科あり…非親告罪）

4. 国立国会図書館による図書館資料の自動公衆送信に係る規定の整備（改正法31条）【2013年1月1日施行】

【改正のポイント】

2009年著作権法改正により、国立国会図書館では、所蔵資料の滅失等を避ける為、納本後直ちにデジタル化を行うことが可能となったが、広く国民が出版物にアクセスできる環境整備を図るために、デジタル化資料の有効活用が求められている。ついては、国立国会図書館において絶版等資料のデジタル化資料を公立図書館等に対しネット送信すること、及び送信先の公共図書館等が利用者の求めに応じて、当該資料を複製・提供することを適法とする。

5. 公文書管理法に基づく利用に係る規定の整備（改正法18条、19条、42条の3）【2012年10月1日施行】

【改正のポイント】

公文書管理法（2009年制定）は、国立公文書館等に移管された公文書等につき、国立公文書館等の長に、写しの交付等による利用便宜の提供と文書保存を義務付けている。ついては、公文書管理法に定める各義務の履行を目的とする場合は、必要と認められる限度において当該著作物等を利用することを適法とする。

「ミュージック・ジャケット大賞 2012」開催 大賞候補 50 作品決定

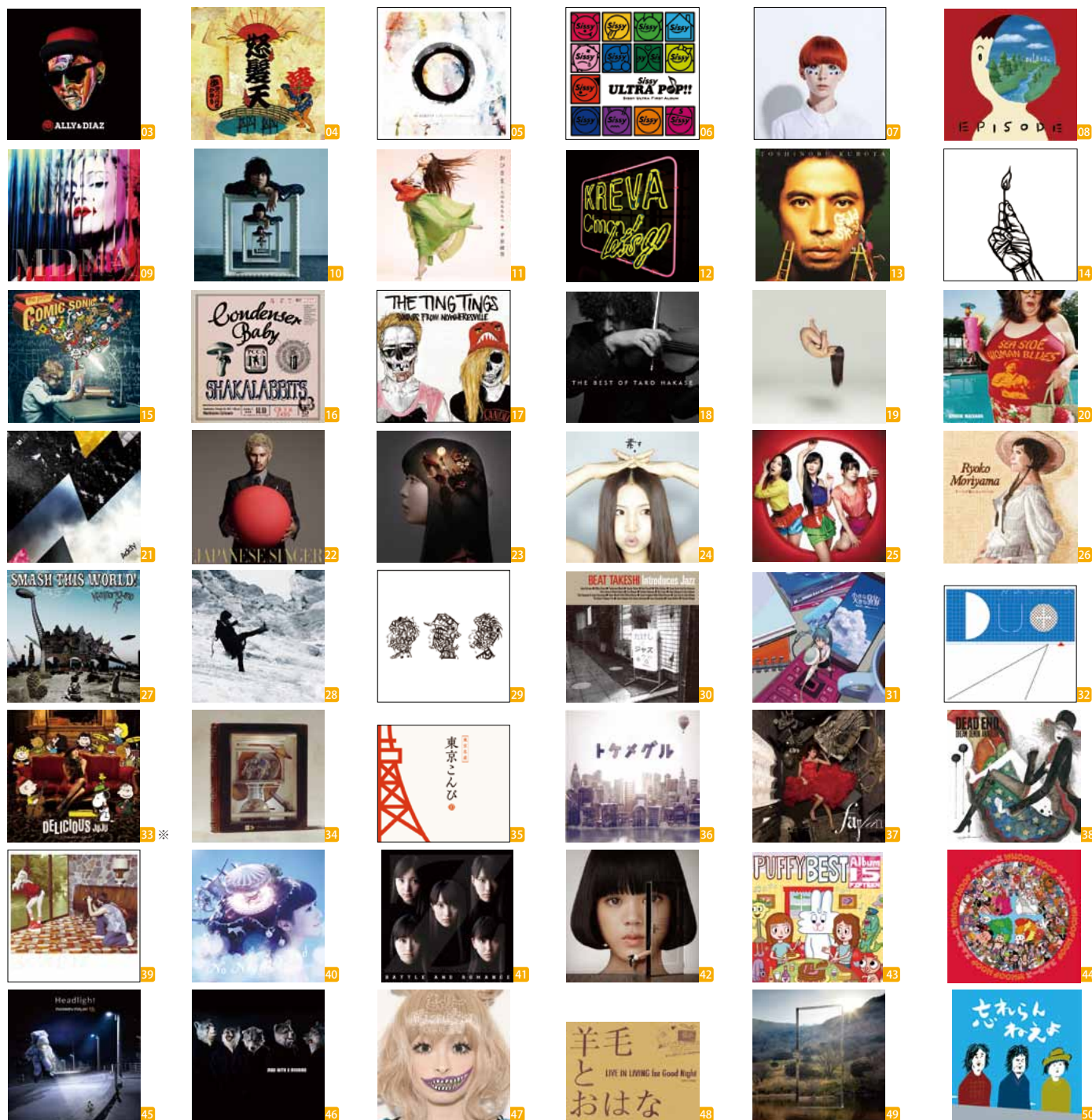


ミュージック・ジャケット大賞実行委員会は、音楽ジャケット文化の継承・発展を目的にジャケットのアートワークを顕彰する「ミュージック・ジャケット大賞」を今年も実施する。

既に一次審査が終了し、大賞候補 50 作品（通常盤）および特別賞候補 15 作品（限定盤）が選出されている。今後は、一般投票による二次審査を経て、大賞 1 作品、準大賞 2 作品、特別賞を決定する。

大賞候補 50 作品

特設サイト (<http://mja.jpn.com/>) では、50 作品のインレイデザインと併せて各社の推薦コメントも掲載



※ ©2011 Peanuts Worldwide LLC

大賞候補50作品

01	AGAINST	jealkb	(株)よしもと・アール・アンド・シー	D: 折重慎 (DESIGN BOY Inc)
02	あの猫かいな	堂島孝平	(株) テイチクエンタテインメント	D: 中山正成 (2m09cmGRAPHICS, Inc.)
03	ALLY & DIAZ	ALLY & DIAZ	(株) 徳間ジャパンコミュニケーションズ	AD/D: 五島英一
04	歩きつづけるかぎり	怒髪天	(株) テイチクエンタテインメント	D: BITZINK
05	A World Of Pandemonium	the HIATUS	(株) フォーライフミュージックエンタテイメント	AD/D: Makoto Nii
06	ULTRA POP!!	Sissy	(株) フォーライフミュージックエンタテイメント	AD/D: 遠藤一成
07	8EIGHT8	木村カエラ	日本コロムビア (株)	AD/D: 木村豊 (Central67)
08	エピソード	星野源	ビクターエンタテインメント (株)	AD: 祖師雄一郎 (Victor Entertainment) D: 大原次郎 (omomma™)
09	MDNA	マドンナ	ユニバーサル ミュージック合同会社	AD: Giovanni Bianco PH: Mert Alas & Marcus Piggott
10	エンドロール EP	秦基博	(株) アリオラジャパン	D: 北山雅和 (Help)
11	おひさま〜大切なあなたへ	平原綾香	(株) ドリーミュージック	AD/D: 引田和幸 (Dreamusic) D: 嘉手川里恵 (roulette)
12	C'mon, Let's go	KREVA	(株) ボニーキャニオン	AD/D: 安田昌倫 (NPC)
13	Gold Skool	久保田利伸	(株) エスエムイーレコーズ	AD/D: 中代拓也 (BUCCI)
14	心ノ底ニ灯火トモセ	eastern youth	(株) バップ	AD/D: 吉野製作所
15	Comic Sonic	the pillows	エイベックス・エンタテインメント (株)	AD/D: 木山健司 (PERMANENT)
16	Condenser Baby	SHAKALABBITS	(株) ボニーキャニオン	AD/D: いのうえよしひろ、yukinko (GiottoGraphica)
17	サウンズ・フロム・ノーウェアズウィル	ザ・ティン・ティンズ	(株) ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル	AD/D: Andy Hayes + The Ting Tings
18	THE BEST OF TARO HAKASE	葉加瀬太郎	(株) ハッツ・アンリミテッド	AD/PH: 信藤三雄 D: 松田匡弘 (信藤三雄事務所)
19	Somewhere Out There	MONKEY MAJIK	エイベックス・エンタテインメント (株)	AD/D: 平野哲央
20	SEA SIDE WOMAN BLUES	前川清	(株) テイチクエンタテインメント	AD/D: 坂村健次 (C2design)
21	ZIG-ZAG	Addy	ベルウッド・レコード (株)	AD/D: BOSS (ROUDIAM design Inc.)
22	JAPANESE SINGER	平井堅	(株) デフスターレコーズ	AD: 鈴木利幸 (united lounge tokyo)
23	少女、ふたたび	南波志帆	(株) ボニーキャニオン	AD/D: 吉田ユニ
24	素。(す)	阿部真央	(株) ボニーキャニオン	AD/D: 我妻晃司 (RALPH)
25	スパイス	Perfume	(株) 徳間ジャパンコミュニケーションズ	AD: 関和亮 (triple-O) D: 柚木万由子 (triple-O)
26	すべてが歌になっていった	森山良子	(株) ドリーミュージック	AD: 引田和幸 (Dreamusic) D: 嘉手川里恵 (roulette)
27	SMASH THIS WORLD!	カミナリグモ	キングレコード (株)	AD/D: 木山健司 (PERMANENT)
28	世界	森恵	エイベックス・エンタテインメント (株)	AD/D: 小林壮太 (avex entertainment)
29	宝物	風味堂	ビクターエンタテインメント (株)	AD: 富岡克文 (Victor Entertainment) D: 山口敏夫
30	たけしとジャズ	V.A.	ユニバーサル ミュージック合同会社	AD: 吉岡透 (Asahi Edigraphy) D: 大野 博、淨閑明日香 (Asahi Edigraphy)
31	小さな自分と大きな世界	40mP feat. 初音ミク	エグジツトチューンズ (株)	AD: arico (LEUK! Design) I: ぎた (guitar)
32	DUO	Nabowa	(株) スペースシャワーネットワーク	AD/D: 大原次郎 (omomma™)
33	DELICIOUS ©2011 Peanuts Worldwide LLC	JUJU	(株) ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ	AD/D: 世継恭規
34	トイウ、モノガ、アルナラ	OverTheDogs	(株) ドリーミュージック	AD/D: 重松淳也
35	東京ごんび	VARIOUS	ビクターエンタテインメント (株)	AD: 國吉雅宏 (Victor Entertainment) D: 石川友美
36	トケメグル	OverTheDogs	(株) ドリーミュージック	AD/D: 重松淳也
37	灯 -TOMOSHIBI-	飛蘭	(株) ランティス	AD: 小島冬樹 (Lantis) D: 大浦裕介 (Unitegraphica)
38	Dream Demon Analyzer	DEAD END	エイベックス・エンタテインメント (株)	AD/D: 村藤治
39	NEW!	LAMA	(株) キューンミュージック	AD/D: 木村豊 (Central67)
40	No Night Land	moumoon	エイベックス・エンタテインメント (株)	AD: 小嶋裕美子 (Dentsu Creative X) D: 高島かな子 (Dentsu Creative X)
41	バトル アンド ロマンズ	ももいろクローバーZ	キングレコード (株)	AD/D: BALCOLONY.
42	羽根	ハナエ	(株) EMI ミュージック・ジャパン	AD/D: 吉田ユニ
43	15	PUFFY	(株) キューンミュージック	D: 矢野宏
44	WHOOH HOOP	スムルース	(株) ヤマハミュージックコミュニケーションズ	AD/D: 下山ワタル (Paragraph)
45	Headlight	MONKEY MAJIK	エイベックス・エンタテインメント (株)	AD: 丹下紘希 (Yellow Brain) D: 浦上 悠平、ハタキイチ (マバタキ製作所)
46	MAN WITH A MISSION	MAN WITH A MISSION	日本クラウン (株)	D: 大藤しおり (eggman)
47	もしもし原宿	きゃりーぱみゅぱみゅ	(株) ワーナーミュージック・ジャパン	AD/D: Steve Nakamura
48	LIVE IN LIVING for Good Night	羊毛とおはな	(株) エル・ディー・アンド・ケイ	AD/D: 水野直人 (cockney graphix)
49	RE: SUPERCAR 1 ~redesigned by nakamura koji~	スーパーカー	(株) キューンミュージック	AD/D: 木村豊 (Central67)
50	忘れらんねえよ	忘れらんねえよ	(株) バップ	AD: 糸栗健太郎 D: 矢尾板慎治

特別賞候補15作品

■	宴 -UTAGE-	T.M.Revolution	(株) エピックレコードジャパン	D: 鈴木雅人 (FLYING BELL COMPANY)
■	おんなの山河	天童よしみ	(株) テイチクエンタテインメント	D: 尾崎慎
■	ゴールデン・ヒッツ	DJ やついいちろう (エレキコミック)	ビクターエンタテインメント (株)	AD/D: レザイ美樹
■	THE END	毛皮のマリーズ	日本コロムビア (株)	AD: 信藤三雄 D: 小池早苗
■	THE BEST OF BIGBANG	BIGBANG	ユニバーサル ミュージック合同会社	AD/D: 菊池元淑 (LOKI inc.)
■	#3	AA=	ビクターエンタテインメント (株)	AD: 山口健司 (Victor Entertainment) D: 土井宏明 (POSITRON™)
■	スクールズ・アウト	アリス・クーパー	(株) ワーナーミュージック・ジャパン	AD/D: Craig Braun
■	ずるいよ…／I Wish	Milky Bunny	(株) ボニーキャニオン	AD/D: 河野未彩
■	ネヴァー・セイ・ネヴァー 〜映画公開記念盤	ジャスティン・ビーバー	ユニバーサル ミュージック合同会社	AD/D (オリジナル): Zack Atkinson & Todd Russell AD (日本盤): 柴田社一郎 (UNIVERSAL MUSIC LLC) D (日本盤): 若山祥子 (JVC Networks, Inc.)
■	POWERS OF TEN	YUKI	(株) エピックレコードジャパン	AD/D: THROUGH design
■	ひばり千夜一夜	美空ひばり	日本コロムビア (株)	AD/D (リパッケージ): 島田光男 (C2design) AD/D (写真集): BLANCHIC
■	プティバ	悠木碧	(株) フライングドッグ	AD/D: 山田章吾 (Tokyo Yamada Design Office)
■	BEST OF HARD CORE POP!	堂島孝平	(株) テイチクエンタテインメント	D: 中山 正成 (2m09cmGRAPHICS, Inc.)
■	HOTEL MEMORIAL SUPER BOX	布袋寅泰	(株) EMI ミュージック・ジャパン	AD: 永石勝 (triple-O) D: triple-O
■	水色ジェネレーション	南波志帆	(株) ボニーキャニオン	AD/D: 吉田ユニ

(作品タイトル名50音順)

AD:アートディレクター D:デザイナー I:イラストレーター PH:フォトグラファー

「ミュージック・ジャケット大賞 2012」開催概要

- 対象作品 2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日発売の国内制作の音楽 CD 作品（洋楽含む）
※ 日本レコード協会会員社（59 社）発売の商品が対象
- 審査方法 一次審査：日本レコード協会正会員 16 社のデザイン業務担当者を一次審査員とし、自社作品以外を選出、得点の高い順に
大賞候補 50 作品（通常盤）および特別賞候補 15 作品（限定盤）を決定
二次審査：一般投票により、大賞 1 作品、準大賞 2 作品、特別賞を決定
- 一般投票 1. WEB：7 月 18 日～8 月 31 日の期間、特設サイト (<http://mja.jpn.com>) にて、大賞候補 50 作品の投票を受付
（二次審査） 2. MJG 会場：「Music Jacket Gallery 2012」会場にて、大賞候補 50 作品および特別賞候補 15 作品を展示し、投票を受付
MJG 東京会場／新宿高島屋（7 月 19 日～7 月 24 日開催）
MJG 大阪会場／HEP HALL（7 月 27 日～8 月 1 日開催）
3. CD ショップ：コーナー展開店にて投票用ハガキを配布し、大賞候補 50 作品の投票を受付
- 受賞作品発表 2012 年 10 月上旬（予定）
- 主催 ミュージック・ジャケット大賞実行委員会＊
＊ミュージック・ジャケット大賞実行委員会は、日本レコード協会 マーケティング委員会傘下のミュージック・ジャケット大賞分科
会と株式会社金羊社（事務局担当）が運営

Music Jacket Gallery2012 開催 五感で楽しむ、音楽とデザインの世界 SOUND & ARTWORK



音楽の魅力を彩るジャケットとサウンドを感じる展示会「Music Jacket Gallery 2012 (MJG2012)」が、今年も東京、大阪の 2 会場で開催される。

同展は、ミュージック・ジャケットの魅力を、音楽ファンをはじめとする多くの方々に伝え、ジャケットアートワーク文化の育成・発展と共に、音楽業界活性化のサポートを目的とする展示会である。2007 年より全国巡回を開始し今年で 6 年目となる。

今年も昨年に引き続き、「ミュージック・ジャケット大賞 2012」公式ギャラリーとして大賞 50 作品と特別賞候補の豪華限定パッケージ 15 作品を展示、一般投票を受け付ける。その他、「祝！CD30 周年」を中心に、高音質 CD の聴き比べ等、音楽とデザインの楽しさを目と耳で感じる盛り沢山の企画が催される。

Music Jacket Gallery 2012 (MJG2012)

- 日程・会場 【東京】 日程：2012 年 7 月 19 日（木）～24 日（火） 時間：10:00～20:00（最終日は 19:00 終了）
場所：新宿「新宿高島屋 1 階 JR 口特設会場」
【大阪】 日程：2012 年 7 月 27 日（金）～8 月 1 日（水） 時間：11:00～20:00
場所：梅田「HEP HALL (HEP FIVE 8F)」
※いずれもの会場も、入場無料
- 展示概要 「1982-2012 音楽の魅力を伝えた CD の 30 年！」
1982 年 10 月、世界で初めて音楽 CD が日本で発売され、それから 30 年、多くのアーティストとデザイナーによる CD 作品は、サウンドとアートワーク両面において、私たちの音楽生活を豊かなものにしてくれた。本展示会では、この 30 年間の音楽 CD の変遷に着目し、音楽の魅力を彩る約 400 点近くの音楽パッケージ作品を展示する。
ミュージック・ジャケット大賞 2012 / プリティッシュ・ロック&ポップスの 50 年 / 音楽 CD、30 年の変遷 / 高品質 CD 聴き比べ / CD だけじゃない、レコーデッド・メディア / 音楽ブルーレイディスク映像放送
- 運営 主催：MJG2012 実行委員会
株式会社一丸堂印刷所、株式会社金羊社、株式会社ジャパン・スリープ、株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ、株式会社ソニー DADC ジャパン、東洋化成株式会社、ビクタークリエイティブメディア株式会社、メモリーテック株式会社（50 音順）
後援：一般社団法人日本レコード協会、TOKYO FM、FM802、FM COCOLO
共催：新宿高島屋、HEP FIVE
協力：オリコン株式会社

（MJG2012 公式ホームページ）<http://www.epa-mjg.com> （MJG2012 公式 Twitter）@musicjacket

「知的財産推進計画 2012」が決定

5月29日、首相官邸で知的財産戦略本部会合が開催され、我が国の知的財産分野の政策指針となる「知的財産推進計画 2012」が決定した。

今回決定した知財計画 2012 は、「コンテンツ強化専門調査会」と「知的財産による競争力強化・国際標準化専門調査会」の二つの会合において、昨秋より議論されてきた内容を中心にとりまとめたものである。

< 構成 >

- ・「知的財産推進計画 2011」からの施策を着実に進めるとともに、グローバル・ネットワーク時代において我が国の国際競争力を高めるための知的財産戦略を含めた新たな施策の追加
 - ・「知財イノベーション総合戦略」と「日本を元気にするコンテンツ総合戦略」の2つの知的財産総合戦略を記載
 - ・計画記載の全195施策について、担当府省と短期・中期・長期それぞれの施策ごとの工程表を記載
- から構成されており、今後、大きな情勢変化があった場合には、知財計画を適時適切に見直しすることとされている

< 概要 >

- ・高速なコミュニケーションの下、シームレスに世界がつながる「グローバル・ネットワーク時代」において我が国の国際競争力を高めるための知的財産戦略が必要。
- ・今後の10年を見据え、総合的かつ包括的な成長基盤となるのが「知的財産推進計画 2012」であり、国際競争力強化の必要性から、「知財イノベーション総合戦略」と「日本を元気にするコンテンツ総合戦略」の2つの知的財産戦略を総合戦略としている。また、その中でも強力に推進していくこととされている重点施策があり、以下が主な内容である。

「国際競争力強化のための2つの知的財産総合戦略」

1. 知財イノベーション総合戦略
 - ① 国際標準化戦略の推進
 - ② 企業の国際競争力強化支援
2. 日本を元気にするコンテンツ総合戦略
 - ③ 海外展開を始めとする成功モデルの創出

レコード業界は、特に、「②企業の国際競争力強化支援」と「③海外展開をはじめとする成功モデルの創出」に関連性が高いことから、各戦略における具体的な施策および進捗状況について、注視していく必要がある。

企業の国際競争力強化支援

- ・グローバル時代の知財システムを追及する（知財制度の整備・運用改善の働きかけの強化、模倣品・海賊版対策の推進など）
- ・次世代の知財人財を育成し確保する（知財マネジメント人財を養成するための場の形成、グローバル・ネットワーク時代に対応する体制の構築など）

海外展開を始めとする成功モデルの創出

- ・デジタル化・ネットワーク化に対応した著作権制度の整備及びコンテンツ侵害への対応強化（社会経済の変化に柔軟に対応した著作権制度の整備、ISPや権利者団体によるコンテンツ侵害対策に関する継続的な取組を進めるなど）
- ・クールジャパンを推進しソフトパワーを強化する（世界市場を狙うコンテンツの企画開発、インバウンドの推進など）

なお、「知的財産推進計画 2012」の全文は、以下を参照されたい。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/120529/siryou01-2.pdf>

ヒット曲で 振り返る 昭和 Vol.7



歌は世につれ世は歌につれ—未曾有の大震災から現在もなお音楽の存在意義が語られる中、戦争という苛酷な状況を経て市井の人々の心の灯となり、支え続けたものの一つが「歌」であった『昭和』という時代。

今号より、当協会創立70周年を記念し、音楽評論家の反畑誠一氏の執筆で、ヒット曲や産業の歴史と共に『昭和』を追想してゆく新連載[ヒット曲で振り返る昭和]を開始する。

昭和 17 年（1942） 当協会設立

戦争の苦難、復興への胎動～激動の時代と流行歌

音楽は太陽のような存在だが時には日蝕という暗転もある。それは戦争という悲劇であろう。62年と14日も続いた「昭和」の時代には、2度の世界大戦があり、その都度悲劇は繰り返された。

日本レコード協会の前身、社団法人日本蓄音機レコード文化協会は、第2次世界大戦の最中に誕生した。戦況は激しさが増し、昭和17年2月には衣料配給に切符制度が導入、みそ醤油なども配給統制規則が施行された。米陸軍機による東京、名古屋、神戸に初空襲があった直後の4月30日。文部省・内閣情報局・内務省の3者共同管理により設立された。年末には英米楽曲の演奏が禁止になり、協会には敵性音楽禁止のための委員会が出来、敵性レコード作品一覧表の作成に入った。「ダイナ」「アラビアの唄」などが対象にされ、楽曲数は数百曲にも達した。レコード会社名も同様で、キングレコードは富士音盤、ポリドールは大東亜音響に改称させられた。

昭和20年8月15日、終戦となり生活は苦しくても平和が戻った。その日ジャズ奏者の森山久（歌手森山良子の父）は、東京・代々木上原の自宅から徒歩で内幸町にあったNHKスタジオへ駆けつけトランペットを演奏したという。ラジオから

は最新のアメリカンポップスが洪水のように流れ出した。同時に10月には民需転換の認可を得てレコード制作も再開。翌月、コロムビア・レーベルから戦後第1号の邦盤が発売された。日本音響（株）は、日本ビクターに戻ったように社名も復活した。翌昭和21年1月、今や戦後復興の象徴的存在になった「リンゴの唄」（霧島昇・並木路子）が発売された。

協会名が日本レコード協会へ改称したのは昭和44年。ベトナム戦争がドロ沼化し、国内では東大安田講堂占拠事件など、学園紛争の嵐が吹き荒れた。ザ・ビートルズ全盛期で、「夜明けのスクヤット」（由紀さおり）、「港町ブルース」（森進一）などが大ヒットしていた頃だ。第2次世界大戦も地球上に様々な被害をもたらしたが、テクノロジーの進化と戦争は歴史的に連動している。電気楽器で例えるならエレキギターとロック、シンセサイザーとテクノポップのような関係だろう。もう一つは音楽の価値を地球規模に広めたことである。よく「激動の昭和」と言われるが時代と流行歌の関係も同様だろう。「まわるまわるよ時代は回る 別れと出逢いをくり返し」。中島みゆき「時代」の一節だが、ヒット曲を通じて「昭和の時代」を回想してみることにする。

時代 作詞 中島みゆき 作曲 中島みゆき

©1975 by YAMAHA MUSIC PUBLISHING, INC. All Rights Reserved. International Copyright Secured. (株)ヤマハミュージックパブリッシング 出版許諾番号 12145P

当時の出来事

- S12**：第一回文化勲章授与、浪曲師・広沢虎造の台詞「馬鹿は死ななきやならない」流行語に。レコード・蓄音器に初めて物品特別税が20%課税、10インチ盤標準統一価格1円65銭「サントリー・ウィスキー角瓶」発売（8円）、郵便料金：封書4銭、葉書2銭
- S13**：蓄音器・レコード針に鋼鉄の使用を禁止、淡谷のり子「雨のブルース」発売、10万枚を記録
- S14**：著作権二関スル仲介業務二関

- スル法律（仲介業務法）公布、NHKテレビ実験放送開始、脚本事前検閲・洋画制限など
- S15**：レコード物品税20%（4月）、価格公定化により10インチ標準盤2円14銭に。内務省英語名の芸能人に改名を指示。米穀配給統制令公布、贅沢品禁止令公布
- S16**：レコード物品税50%、標準盤2円43銭。文部省・内務省「レコード文化の浄化」で取締強化。山手線初乗り運賃5銭

- S17**：RIAJ設立。文部省、日本語の横書きは左からと決定。円谷英二の特撮映画「ハワイ・マレー沖海戦」大ヒット
- S18**：レコード物品税80%、10インチ標準盤3円23銭に。内務省情報局、米英の約1000曲演奏禁止通達。敵性語追放
- S19**：レコード物品税120%。「高級享楽の停止」措置により大劇場・ホテル・喫茶店など閉鎖
- S20**：10インチ標準盤統制価格3円75銭。ポツダム宣言受諾、終戦。

- 第1回宝くじ発売（1枚10円）
- S21**：レコード物品税120%、10インチ標準盤統制価格10円（1月）。NHKラジオ「のど自慢素人音楽会」放送開始、たばこ「ピース」発売（1箱10本入7円）
- S22**：レコード物品税80%、10インチ標準盤統制価格75円（9月）。笠置シズ子「東京ブギウギ」ヒット、NHK「鐘の鳴る丘」放送開始、教育基本法施行・男女共学に
- S23**：レコード物品税50%、10インチ標準盤統制価格120円（9

昭和 20 年～ 25 年 (1945 ～ 1950)

S21 「リンゴの唄 / (歌) 霧島昇・並木路子」

(作詞) サトウハチロー (作曲) 万城目正 (編曲) 仁木他喜雄



敗戦の街に響いた明るい歌声 戦後初の太ヒット曲が誕生

昭和20年10月10日に公開された松竹大船撮影所製作の映画「そよかぜ」(佐々木康監督)に初主演した女優並木路子が挿入歌として歌い、戦後初の国民的人気の流行歌になった。レコード録音は12月14日、並木路子・霧島昇の2人で歌唱。翌昭和21年「コロムビアレコード」から第1号新譜として臨時発売され、戦後初の大ヒット曲へと拡大。歌いだしは「赤いリンゴに唇をせて」。ラジオから流れる明るい歌声は、敗戦で憔悴した大衆の心を癒す楽曲として万人に親しまれた。

この年は、レコードの課税率が120%になり、10インチ標準盤価格は理髪代と同じであった。翌昭和22年4月、再度度法

改正があり、税率は80%に下がった

が、標準盤価格は5月に35円、9月には75

円に値上げされた。レコードの生産枚数は、年末になってレコード5社の合計がやっと月産90万枚を記録するまで回復した記録が残っている。

並木路子さんは、平成13年秋79歳で他界された。生前、東京渋谷・道玄坂で経営のピアノバーで「リンゴの唄」を直々に聞く機会があった。松竹歌劇団の娘役だった時代を彷彿させるような愛らしい大きな瞳で歌う姿は映画「そよかぜ」の歌手志望の少女・みちと同じだった。

JASRAC 出1208609-201

S24 「青い山脈 / (歌) 藤山一郎・奈良光枝」

(作詞) 西條八十 (作・編曲) 服部良一



「小説」「映画」も太ヒット 主題歌は不変の「昭和の歌」

昭和22年6～10月、「朝日新聞」に連載された石坂洋次郎原作の新聞小説がヒットの起点。若者の男女交際をめぐる葛藤をさわやかに描いた恋愛小説。昭和24年に原節子、杉葉子主演で映画化(今井正監督)され、大ヒット作品になった。映画公開に先立ち3か月前に主題歌「青い山脈」がレコード発売になるやこちらも話題作になった。作詞・作曲は「蘇州夜曲」(昭和15年)を作った西條八十・服部良一のコンビ。歌唱は藤山一郎・奈良光枝。藤山一郎は、東京音楽学校(現在の東京芸術大学音楽部)を首席で卒業した正統な歌唱法と音楽理論を身に着けたテナー歌手で、歌声は「楷書の歌い方」と高く評価

されていた。一方の奈良光枝はヒット作曲家古賀政男の弟子。ヒットの図式は盤石であった。

その後「青い山脈」は、昭和32年～63年の31年間に4作品も映画化されているが主題歌は不変であった。ヒットの必要条件には「替え歌」の存在がある。「青い山脈」は代表的な存在であり大衆性も満たしている。昭和64年にNHKが放送した「昭和の歌・心に残る200曲」で第1位に選ばれた。

翌昭和25年には千円札が発行され、6月には朝鮮戦争がぼつ発。そしてNHK、テレビ実験定時放送がスタートした。

SP盤レーベル写真協力：財団法人古賀政男音楽文化振興財団

月)、10月にレコードの物価統制撤廃。紙芝居が子供に人気。警視庁110番開設。ゼロハンテープ発売(150円)

S24: 湯川秀樹博士日本人初ノーベル物理学賞受賞。お年玉付き年賀はがき発売。1ドル360円の単一為替レート実施。東京消防庁119番開設

S25: レコード物品税30%、日本コロムビアLPレコードを試作。力道山引退

物品特別税とは

昭和12年、北支事件特別税法により定められた特別税の一種。

娯楽品或いは奢侈品に課された消費税。

(第一種) ダイヤモンド、真珠などの貴石、半貴石を用いた製品。金、銀のような貴金属製品など。

(第二種) 写真機、写真引伸機、映写機およびその部分品、付属品、写真用乾板、フィルム、感光紙、蓄音機およびその部分品、レコード、楽器およびその部分品。

のちに物品税と改められ、課税品目は増加、生活日用品にまで拡大された。

反畑 誠一(たんばたせいいち): 音楽評論家

立命館大学産業社会学部客員教授(「ポピュラー音楽概論」)。一般社団法人日本音楽著作権協会理事、日本レコード大賞常任実行委員。女性誌副編集長を経て1983年より音楽評論活動に従事。J-POPを中心にジャンルを超えて幅広い視野で、新聞・テレビ・ラジオ等を通じて評論活動を展開中。また40余年間、日本人アーティストのアジア公演に同行取材を続ける傍ら、(財)音楽産業・文化振興財団(PROMIC)の調査団員としてアジア各国の音楽産業事情を現地視察するなど、アジアの音楽分化・産業市場の調査分析を継続している。



Monthly Production Report

2012年5月度レコード生産実績

5月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比122%の2,368万枚・巻、金額で同130%の255億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比106%の1,684万枚・巻、金額で同109%の176億円、音楽ビデオが、数量で前年同月比192%の684万枚・巻、金額で同227%の79億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			5月実績						2012年1月～2012年5月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
シ	8cmCD	邦	4	0	48%	3	0	50%	33	0	151%	27	0	190%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	2%	0	0	10%
		計	4	0	47%	3	0	49%	33	0	123%	27	0	182%
ン	12cmCD	邦	6,791	40	128%	3,860	22	107%	24,429	31	113%	16,970	20	113%
		洋	17	0	33%	11	0	24%	634	1	105%	463	1	112%
		計	6,808	40	127%	3,871	22	106%	25,063	32	112%	17,432	21	113%
グ	小計	邦	6,795	40	128%	3,863	22	107%	24,462	31	113%	16,996	20	113%
		洋	17	0	33%	11	0	24%	634	1	104%	463	1	112%
		計	6,812	40	127%	3,874	22	106%	25,096	32	112%	17,459	21	113%
ル	12cmCD アルバム	邦	7,205	43	108%	11,066	63	128%	38,769	49	104%	52,484	63	105%
		洋	2,613	16	73%	2,448	14	68%	13,703	17	94%	12,362	15	84%
		計	9,817	58	96%	13,514	77	111%	52,472	67	101%	64,846	78	100%
CD 合計		邦	14,000	83	117%	14,929	85	122%	63,231	80	107%	69,480	83	107%
		洋	2,629	16	72%	2,459	14	67%	14,337	18	94%	12,825	15	85%
		計	16,630	99	106%	17,388	99	109%	77,568	98	104%	82,305	99	102%
アナログ ディスク		邦	3	0	100%	2	0	76%	56	0	160%	15	0	31%
		洋	5	0	321%	7	0	223%	32	0	138%	40	0	85%
		計	8	0	188%	9	0	149%	88	0	151%	56	0	58%
カセット テープ		邦	150	1	73%	128	1	75%	866	1	88%	689	1	89%
		洋	0	0	-	0	0	-	1	0	-	1	0	-
		計	150	1	73%	128	1	75%	867	1	88%	689	1	90%
その他		邦	35	0	278%	41	0	211%	91	0	159%	103	0	138%
		洋	16	0	47%	34	0	39%	227	0	130%	383	0	123%
		計	51	0	108%	76	0	71%	318	0	137%	486	1	126%
合 計		邦	14,188	84	116%	15,101	86	121%	64,244	81	107%	70,287	84	106%
		洋	2,651	16	72%	2,500	14	67%	14,597	19	94%	13,248	16	85%
		計	16,839	100	106%	17,601	100	109%	78,841	100	104%	83,535	100	102%

● 音楽ビデオ

		5月実績						2012年1月～2012年5月累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	6,410	94	206%	6,727	85	255%	23,582	88	130%	24,384	80	109%
	洋	220	3	80%	306	4	93%	2,037	8	100%	2,184	7	88%
	計	6,630	97	195%	7,033	89	237%	25,620	96	127%	26,568	87	107%
Blu-ray Disc	邦	180	3	122%	812	10	165%	966	4	235%	3,544	12	229%
	洋	25	0	265%	75	1	247%	172	1	430%	462	2	372%
	計	205	3	131%	886	11	170%	1,138	4	253%	4,006	13	240%
テープ・その他		1	0	111%	2	0	50%	3	0	76%	6	0	67%
合 計	邦	6,591	96	202%	7,540	95	241%	24,552	92	133%	27,934	91	116%
	洋	245	4	86%	381	5	106%	2,209	8	106%	2,647	9	102%
	計	6,837	100	192%	7,921	100	227%	26,760	100	130%	30,580	100	115%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

			5月実績						2012年1月～2012年5月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			16,839	71	106%	17,601	69	109%	78,841	75	104%	83,535	73	102%
音楽ビデオ			6,837	29	192%	7,921	31	227%	26,760	25	130%	30,580	27	115%
合 計			23,676	100	122%	25,522	100	130%	105,602	100	110%	114,116	100	105%

● ビデオ（含音楽ビデオ）

			5月実績						2012年1月～2012年5月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD			8,791	89	131%	11,673	78	123%	41,402	87	99%	60,259	78	92%
テープ・その他			1,065	11	138%	3,313	22	168%	6,020	13	149%	17,226	22	142%
合 計			9,856	100	132%	14,986	100	131%	47,421	100	103%	77,485	100	100%

● オーディオ/ビデオ合計

			5月実績						2012年1月～2012年5月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			16,839	63	106%	17,601	54	109%	78,841	62	104%	83,535	52	102%
ビ デ オ			9,856	37	132%	14,986	46	131%	47,421	38	103%	77,485	48	100%
合 計			26,695	100	114%	32,587	100	118%	126,263	100	104%	161,020	100	101%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
※オーディオレコードのその他はSACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MDの合計。

音楽ソフト

邦 楽

アルバム

● ミリオン

GIRLS' GENERATION	少女時代	2011.06.01	UM
Mr.Children 2001-2005 <micro>	Mr.Children	2012.05.10	TF
Mr.Children 2005-2010 <macro>	Mr.Children	2012.05.10	TF

● ダブル・プラチナ

NEWTRAL	いきものがかり	2012.02.29	ES
---------	---------	------------	----

● プラチナ

YUZU YOU [2006-2011]	ゆず	2012.04.25	SN
----------------------	----	------------	----

● ゴールド

ばみゅばみゅレボリューション	きやりーばみゅばみゅ	2012.05.23	WJ
BIRTHDAY	ClariS	2012.04.11	SE
Just Crazy	チャン・グンソク	2012.05.30	PC
DJ KAORI'S J MIX V	DJ KAORI	2012.03.28	UM
VOCALIST VINTAGE	徳永 英明	2012.05.30	UM
Stay Alive	長瀬 剛	2012.05.16	UM

シングル

● 2ミリオン

真夏のSounds good !	AKB48	2012.05.23	K
------------------	-------	------------	---

● ダブル・プラチナ

Face Down	嵐	2012.05.09	JA
アイシテラブル !	SKE48	2012.05.16	AMI

● プラチナ

ナギイチ	NMB48	2012.05.09	LOL
おいでシャンプー	乃木坂46	2012.05.02	SR

● ゴールド

10年後の君へ	板野 友美	2012.04.25	K
ハイナ !	NYC	2012.05.25	JE
それでも好きだよ	指原 莉乃	2012.05.02	AMI
Opera	SUPER JUNIOR	2012.05.09	AMI
西瓜BABY	Not yet	2012.05.30	C
櫻	氷川 きよし	2012.02.08	C
少年よ 嘘をつけ !	渡り廊下走り隊7	2012.05.30	PC

ビデオ

● ダブル・プラチナ

ARASHI LIVE TOUR Beautiful World	嵐	2012.05.23	JA
----------------------------------	---	------------	----

● ゴールド

B'z LIVE-GYM 2011 -C'mon-	B'z	2012.05.30	BG
---------------------------	-----	------------	----

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム) 共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上
以降、100万毎に賞を設定		

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AMI: エイベックス・マーケティング / BG: ビーイング / C: 日本コロムビア / ES: EPIC レコードジャパン / JA: ジェイ・ストーム / JE: ジャニーズ・エンタテイメント / K: キングレコード / LOL: laugh out loud! records / PC: ポニーキャニオン / SE: エスエムイーレコーズ / SI: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / SN: SENHA & CO. / SR: ソニー・ミュージックレコーズ / TF: トイズファクトリー / TL: タイシタレーベルミュージック / UM: ユニバーサルミュージック / WJ: ワーナーミュージック・ジャパン

有料音楽配信 (「着うた®」他)

※「着うた®」「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「着うたフル®」

邦 楽

● トリプル・プラチナ

残酷な天使のテーゼ	高橋 洋子	2007.07.11	K
-----------	-------	------------	---

● プラチナ

このままで	西野 カナ	2010.06.23	SE
-------	-------	------------	----

● ゴールド

冬の幻	Acid Black Cherry	2008.02.06	AMI
涙のキッス	SOUTHERN ALL STARS	2008.06.25	TL
MY ALL	浜崎 あゆみ	2008.01.09	AMI
生きてる生きてく	福山 雅治	2012.03.07	UM
永遠	BoA	2009.02.18	AMI

洋 楽

● ゴールド

アリス	アヴリル・ラヴィーン	2010.03.01	SI
コンプリケイテッド	アヴリル・ラヴィーン	2002.06.04	SI
ドント・ルック・バック・イン・アンガー	オアシス	2006.11.08	SI

「PC 配信 (シングル)」

邦 楽

● ゴールド

上からマリコ	AKB48	2011.12.07	K
Don't say "lazy"	桜高軽音部 [平沢唯・秋山澪・田井中律・琴吹紬 (CV: 豊崎愛生、日笠陽子、佐藤聡美、寿美菜子)]	2009.04.22	PC
君に逢いたかった	ナオト・インティライミ	2012.02.08	UM

洋 楽

● ゴールド

ウィー・ファウンド・ラヴ feat. カルヴィン・ハリス	リアーナ	2011.11.26	UM
---------------------------------	------	------------	----

※日付は配信開始日

協会からのお知らせ

6月11日～8月31日の日程で展開中の「大人の音楽～Age Free Music～」第8弾キャンペーン。**がんばろう!ニッポン!**をキャッチコピーに、68作品をラインアップ、音楽を愛する大人たちへの応援歌をお届けしています。

そして7月18日には、公式コンピレーションアルバム〈同窓会〉が4作品同時に発売されます。

V.A. 想い出のフォーク&ニューミュージック
「同窓会 ～季節の中で～」(PCCA-3642)
「同窓会 ～あの素晴らしい愛をもう一度～」(TOCT-29026)
「同窓会 ～青春の影～」(VICL-63902)
「同窓会 ～夢の中へ～」(UICZ-8102)

その他、豪華賞品プレゼント等のキャンペーン詳細については、下記の専用サイトをご参照ください。

(キャンペーンサイトURL)

<http://www.riaj.or.jp/otonaongaku/index.html>



THE RECORD No.632 2012年7月号 一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 北川 直樹
編集人 田口 幸太郎
発行日 2012年7月18日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

テレビで「子どもたちは懐メロが歌える?」といった特集があり、小学生が「学園天国」や「つぐない」等、自身が生まれる前の「昭和の歌」を歌詞も見ずにスラスラと歌っていました。「家族が聴いていて覚えた」が理由の一位らしいですが、「銀河鉄道999」や「タイム・トラベル」等、「(近年の)カバー曲で覚えた」の声も多く、そしていかにも現代っ子ならではの理由として「リンダリンダ」を、お気に入りのゲーム「太鼓の達人」で覚えたといったエピソードも。リアルタイムで聴いた世代としては懐メロで999が挙がるとは隔世の感があります…。

今号よりスタートした連載「ヒット曲で振り返る昭和」では、ヒット曲や音楽産業の歴史とともに「昭和」という時代を追想してゆきます。(T)